

平成25年度 知事賞争奪 愛知県フィギュアスケート選手権大会
平成25年度 教育委員会賞争奪 愛知県フィギュアスケートジュニア競技会
兼 第24回全国有望新人発掘合宿(2014年)選考会

実 施 要 項

- 1 主催・主管 愛知県スケート連盟
- 2 後 援 愛知県教育委員会、名古屋市教育委員会、(公財)愛知県体育協会
(公財)名古屋市教育スポーツ協会、中日新聞社、メ〜テレ
- 3 期 間 平成26年3月5日(水)～9日(日)
- 4 会 場 日本ガイシアリーナ アイスリンク(屋内人工氷60m×30m)
〒457-0833 名古屋市南区東又兵衛町 052-614-6211
- 5 日 程 平成26年3月5日(水) 17:00-23:00 開会式・抽選・公式練習
平成26年3月6日(木) 9:00-21:30 公式練習・競技
平成26年3月7日(金) 9:00-22:00 公式練習・競技
平成26年3月8日(土) 7:00-22:00 公式練習・競技
平成26年3月9日(日) 8:00-20:00 競技・表彰・閉会式
- 6 競技種目 別記のとおり。
- 7 競技課題 別記のとおり。
- 8 競技規程 国際スケート連盟規程による。
- 9 参加資格 ①平成26年1月17日現在、財団法人日本スケート連盟登録競技者である者、および1月17日までに追加登録が認められた者。
②申込み締切日において、所定クラスのバッジテスト級を有する者。
但し、ノービスクラスのみ見込級の参加も可能。
③競技会当日において、スケート競技を対象に含む傷害保険と賠償責任保険に加入している者。
④その他、特別に出場が認められた者。
- 10 表 彰 各クラス1位～3位の入賞者に賞状とメダルを授与。
ただし上記のほか、10～15名の参加の場合は4位～6位に賞状を授与。
16名以上の参加の場合は4位～8位に賞状を授与。
選手権クラス優勝者に知事賞、ジュニアAクラス1位の選手に教育委員会賞を授与する。
(但し、知事賞、教育委員会賞の対象者は愛知県内に在住している者、または愛知県内に通学・通勤している者に限る)
選手権・ジュニア選手権・2級クラスの優勝者にトロフィーを授与。
- 11 申込み方法 日本スケート連盟のホームページ <https://www.skatingjapan.jp/myac/> より、
オンラインで申し込みください。(2014年2月1日～2月17日)
各クラブ単位で別紙申込み用紙を作成し参加料をクラブ名で振り込んでください。
なお、参加選手の写真、保険加入の確認ができる書類の写しが未提出の場合は申込みと同時に提出してください。
〒457-0068 名古屋市南区南野3-165-905 久野千嘉子宛
- 12 参加料 1名 12,000円 ペア1組 12,000円
参加料の振込み先：中京銀行 大江支店 普通預金1116863「愛知県スケート連盟フィギュア競技部」
- 13 申込締切日 平成26年2月17日(月)
- 14 音 楽 MD・CDに限る。
- 15 そ の 他 1) 競技中の事故等は応急処置はいたしますが、その責任は負いません。
2) 入場は無料(1階エリアへの入場はIDカードが必要です)
3) 観客席・リンクサイドでの写真撮影およびVTR撮影は禁止いたします。
※大会実行委員会が許可した者を除く。

**第24回全国有望新人発掘合宿(2012年)選考会
実施要項**

- 1 主催 愛知・岐阜・静岡・三重・福井・石川・富山の各県スケート連盟フィギュア部
- 2 主管 愛知県スケート連盟
- 3 期間 平成26年3月8日(土)～9日(日)
- 4 会場 日本ガイシアリーナ アイスリンク(屋内人工氷 60m×30m)
〒457-0833 名古屋市南区東又兵衛町 052-614-6211
- 5 日程 平成26年3月8日(土) 8:00-22:00 競技・表彰
平成26年3月9日(日) 8:00-20:00 競技・表彰・閉会式
※時間は予定であり、詳細は申込み締め切り後に連絡致します。
- 6 競技種目 ノービスA女子、ノービスB女子
- 7 競技課題 別記のとおり。
- 8 競技規程 日本スケート連盟規程による。
- 9 参加資格 1) 2014年2月17日現在、愛知・岐阜・静岡・三重・福井・石川・富山の7県
スケート連盟より、日本スケート連盟に登録されている者
2) 申込み締切日において、所定クラスのバッジテスト級を有する者。但し、見込級の参加も可能。
※男子の選考会はありません。資格のある男子は合宿に全員参加ができます。
見込み級の参加はプログラムに対応するため。
- 10 選考方法 平成25年度 愛知県フィギュアスケート選手権大会の各ノービスクラスより、順位の上位選手より選考をする。

[合宿参加資格]

- a1 2001年7月1日～2002年6月30日生まれ で、かつ 総合6級以上の者
- a2 2002年7月1日～2003年6月30日生まれ で、かつ 総合6級以上の者(女子)
2002年7月1日～2003年6月30日生まれ で、かつ 総合5級以上の者(男子)
- b1 2003年7月1日～2004年6月30日生まれ で、かつ 総合5級以上の者(女子)
2003年7月1日～2004年6月30日生まれ で、かつ 総合4級以上の者(男子)
- b2 2004年7月1日～2005年6月30日生まれ で、かつ 総合4級以上の者(女子)
2004年7月1日～2005年6月30日生まれ で、かつ 総合4級以上の者(男子)

来年度有望新人発掘合宿枠(女子)

| | NA1(12) | NA2(11) | NB1(10) | NB2(9) | 合計 |
|--------|---------|---------|---------|--------|-----|
| 中部ブロック | 8人 | 9人 | 7人 | 5人 | 29人 |

- 11 その他 見込み級で選考された者が、平成26年4月13日(日)までに、参加資格が得られなかった場合は次点者に合宿参加資格を移行をする。

平成25年度 知事賞争奪 愛知県フィギュアスケート選手権大会
平成25年度 教育委員会賞争奪 愛知県フィギュアスケートジュニア競技会

【競 技 課 題】

| シングル・スケートティング | | | | | |
|---------------|------------------------|-------------------|---|------------------|--|
| 性別 | クラス | 参加資格 | | 時間 | 課題 |
| 男子 | 選手権 | 7級以上 | | 2分50秒以内 4分30秒 | ISUシニア課題 ショート・プログラム フリー・スケートティング |
| | ジュニア選手権 | 5級以上 | | 2分50秒以内 4分 | ISUジュニア課題 ショート・プログラム フリー・スケートティング |
| | ノービスA | 4級以上 (見込み級を含む) | 2000年7月1日～2003年6月30日の間に出生した者。(来シーズン年齢を含む) | 3分30秒 | (財)日本スケート連盟 全日本ノービスA課題 |
| | ノービスB | 3級以上 (見込み級を含む) | 2002年7月1日～2005年6月30日の間に出生した者。(来シーズン年齢を含む) | 3分 | (財)日本スケート連盟 全日本ノービスB課題 |
| | 4級クラス | 4級 | | 3分30秒 | (財)日本スケート連盟 全日本ノービスA課題 |
| | 3級クラス | 3級 | | 3分 | (財)日本スケート連盟 全日本ノービスB課題 |
| | 2級クラス | 2級 | | 2分 | 別記1 |
| | 1級クラス | 1級 | | 1分 | 別記2 |
| | 初級クラス | 初級 | | 1分 | 別記3 |
| 性別 | クラス | 参加資格 | | 時間 | 課題 |
| 女子 | 選手権 | 7級以上 | | 2分50秒以内 4分 | ISUシニア課題 ショート・プログラム フリー・スケートティング |
| | ジュニア選手権 | 6級以上 | | 2分50秒以内 3分30秒 | ISUジュニア課題 ショート・プログラム フリー・スケートティング |
| | ノービスA | 6級以上 (見込み級を含む) | 2000年7月1日～2003年6月30日の間に出生した者。(来シーズン年齢を含む) | 3分 | (財)日本スケート連盟 全日本ノービスA課題 |
| | ノービスB | 5級以上 (見込み級を含む) | 2002年7月1日～2005年6月30日の間に出生した者。(来シーズン年齢を含む) | 2分30秒 | (財)日本スケート連盟 全日本ノービスB課題 |
| | 5級クラス | 5級 | | 2分50秒以内 3分30秒 | ISUジュニア課題 ショート・プログラム(アクセルはシングル可) フリー・スケートティング |
| | 4級クラス | 4級 | | 3分 | (財)日本スケート連盟 全日本ノービスA課題 |
| | 3級クラス | 3級 | | 2分30秒 | (財)日本スケート連盟 全日本ノービスB課題 |
| | 2級クラス | 2級 | | 2分 | 別記4 |
| | 1級クラス | 1級 | | 1分 | 別記5 |
| 初級クラス | 初級 | | 1分 | 別記6 | |
| ペア・スケートティング | | | | | |
| | 選手権 ジュニア選手権 ノービス | | | | ISU課題 |

留意事項

- 7級のジュニア年齢以下の選手は、選手権クラス・ジュニア選手権クラスのいずれかを選択して出場することができる。
- ノービス年齢に該当する選手は、ノービスクラス・級別クラスのいずれかを選択して出場することができる。

競技課題の内容 (No.1)

ショートプログラム 必須要素

シニア・シングル 滑走時間 2分50秒以内

| | 男子 | 女子 |
|-----------------|--|-----------------------------------|
| a)アクセル系のジャンプ | ダブルまたはトリプル・アクセル | |
| b)単独ジャンプ | トリプルまたはクワド・ジャンプ | トリプル・ジャンプ |
| | コネクティング・ステップより直ちに行う | |
| c)ジャンプ・コンビネーション | 2+3、3+3、2+4、3+4 | 2+3、3+3 |
| | ソロジャンプと異なる種類 | |
| d)フライング・スピン | あらゆるタイプのフライング・スピン | |
| | 着氷後 最少8回転 | |
| e)スピン | 足換え1回の キャメルまたはシット | レイバックあるいは サイドウエイズ・リーニングスピ ン |
| | フライング・スピンのランディン グポジションとは異なるもの 各足6回転 (合計12回転) | 8回転 (規定の姿勢で) |
| f)スピン・コンビネーション | 足換え1回、2種類の基本姿勢 | |
| | 各足最少6回転 (合計12回転) | |
| g)ステップ | 氷面を十分に使用したステップ・シーケンス | |

※ ポジションと認められるためには2回転が必要。

ジュニア選手権・5級クラス (2013-2014)

滑走時間 2分50秒以内

| | 男子 | 女子 |
|-----------------|-----------------------|-----------------------------------|
| a)アクセル系のジャンプ | ダブルまたはトリプル・アクセル | ダブル・アクセル ※※ |
| b)単独ジャンプ | ダブルまたはトリプル・ループ | |
| | コネクティング・ステップより直ちに行う | |
| c)ジャンプ・コンビネーション | 2+3、3+3 | 2+2、2+3、3+3 |
| | ソロジャンプと異なる種類 | |
| d)フライング・スピン | フライング・シット・スピン | |
| | 空中姿勢と同じ姿勢 | |
| | 着氷後 最少8回転 | |
| e)スピン | 足換え1回の キャメル・スピン | レイバックあるいは サイドウエイズ・リーニングスピ ン |
| | 各足6回転 (合計12回転) | 8回転 (規定の姿勢で) |
| f)スピン・コンビネーション | 足換え1回のみ、少なくとも2種類の基本姿勢 | |
| | 各足最少6回転 (合計12回転) | |
| g)ステップ | 氷面を十分に使用したステップ・シーケンス | |

※ ポジションと認められるためには2回転が必要。

※※ 5級クラスはシングル・アクセルでも可

競技課題の内容 (No.2)

ノービス A プログラム

演技時間 男子 3分 30秒 女子 3分 (±10 秒間)

| | 男子 | 女子 |
|-------|---|--|
| ジャンプ | 最大 7 個 | 最大 6 個 |
| | 第一ジャンプとして、アクセル系ジャンプ、ルッツ・ジャンプ、フリップ・ジャンプ、ループ・ジャンプの 4 種類を含む | |
| | ただし、アクセル系ジャンプは (単独でも、コンビネーションあるいはシークエンスの一部としても) 2 回まで | |
| | ダブル・アクセル、トリプル、クワドの 2 種類のみ、 コンビネーションあるいは、シークエンスで繰り返し可能 | |
| | ジャンプ・コンビネーション、ジャンプ・シークエンスは 3 つまで可能 | |
| | ジャンプ・コンビネーションのうち 1 つだけ 3 個のジャンプ可能 | |
| スピン ※ | 異なった種類 3 | |
| | フライング・スピン 足換え無し 姿勢変更無し 最小 6 回転 | |
| | キャメルまたはシット・スピン フライング・スピンのランディング・ ポジションとは異なるもの。 足換えの回数は任意 | レイバックあるいは サイドウェイズ・リーニングスピン (足換え無し) |
| | フライングの入りは不可、最少 6 回転 | |
| | スピン・コンビネーション フライングの入りは不可、足換えは任意 最小 10 回転) | |
| ステップ | 氷面を十分に使用したステップ・シークエンス | |

※ ポジションと認めてもらうには 2 回転以上必要

ノービス B プログラム

演技時間 男子 3分 女子 2分 30秒 (±10 秒間)

| | 男子 | 女子 |
|-------|---|--|
| ジャンプ | 最大 6 個 | 最大 5 個 |
| | 第一ジャンプとして、アクセル系ジャンプ、ルッツ・ジャンプ、フリップ・ジャンプの 3 種類を含む | |
| | ただし、アクセル系ジャンプは (単独でも、コンビネーションあるいはシークエンスの一部としても) 2 回まで | |
| | ダブル・アクセル、トリプル、クワドの 2 種類のみ、 コンビネーションあるいは、シークエンスで繰り返し可能 | |
| | ジャンプ・コンビネーション、ジャンプ・シークエンスは 2 つまで可能 | |
| | ジャンプ・コンビネーションのうち 1 つだけ 3 個のジャンプ可能 | |
| スピン ※ | 異なった種類 3 | |
| | フライング・スピン 足換え無し 姿勢変更無し 最小 6 回転 | |
| | キャメルまたはシット・スピン フライング・スピンのランディング・ ポジションとは異なるもの。 足換えの回数は任意 | レイバックあるいは サイドウェイズ・リーニングスピン (足換え無し) |
| | フライングの入りは不可、最少 6 回転 | |
| | スピン・コンビネーション フライングの入りは不可、足換えは任意 最小 10 回転) | |
| ステップ | コレオグラフィック・シークエンス | |
| | 氷面を十分に使用しなければならない レベルはフィックス、GOEのみで評価される | |
| | — | 少なくとも 1 つ支持なしのスパイラル 3 秒以上の長さが必要 |

※ ポジションと認めてもらうには 2 回転以上必要

競技課題の内容 (No.3)

【別記 1】 2級クラス男子 PCS (SS, PE, IN) ファクター: 1.8 (全PC 共通)

転倒: -0.2 (演技時間 2分±10秒)

バランスの良いフリー・プログラムに含まれる要素

a) ジャンプ要素 最大4個

ジャンプ2個で構成されるジャンプ・コンビネーションまたはジャンプ・シークエンスを2回含むことが出来る。第一ジャンプは異なった4種類を含むこと。(回転数が異なっても同じ種類とする)

内1つはアクセル型ジャンプでなければならない。但し、同じ種類のジャンプは2個まで(回転数が異なっても同じ種類とする)

b) スピン要素 異なった2種類を2個 (レベルは認定)

1つは1ポジションのスピンの基本姿勢で5回転以上

1つはスピン・コンビネーションのスピンの足換えが無い場合は5回転以上、足換えがある場合は、合計10回転以上

c) ステップ要素 ステップ・シークエンス 最大レベル1で評価をする。

氷面を十分に使用したステップ・シークエンス

【別記 2】 1級・初級以下クラス男子 PCS (SS, PE, IN) ファクター: 1.5 (全PC 共通)

転倒: -0.2 (演技時間 1分±10秒)

バランスの良いフリー・プログラムに含まれる要素

a) ジャンプ要素 最大4

ジャンプ2個で構成されるジャンプ・コンビネーションまたはジャンプ・シークエンスを1回含むことが出来る。第一ジャンプは異なった4種類(回転数が異なっても同じ種類とする)

ワルツ・ジャンプ可

b) スピン要素 最大1個

1ポジションのスピンの基本姿勢で5回転以上 レベルBで評価する。

c) ステップ要素 ステップ・シークエンス 最大レベルBで評価をする。

シークエンスの長さは1/2以上で認定する。

【別記3】 2級クラス 女子 PCS (SS, PE, IN) ファクター:1.8 (全PC共通)

転倒: -0.2 (演技時間2分±10秒)

バランスの良いフリー・プログラムに含まれる要素

a) ジャンプ要素 最大4個

ジャン2個で構成されるジャンプ・コンビネーションまたはジャンプ・シークエンスを2回含むことができる。第一ジャンプは異なった4種類を含むこと。(回転数が異なっても同じ種類とする)

内1つはアクセル型ジャンプでなければならない。但し、同じ種類のジャンプは2個まで(回転数が異なっても同じ種類とする)

b) スピン要素 異なった2種類を2個 (レベルは認定)

1つは1ポジションのスピンの(基本姿勢で5回転以上)

1つはスピン・コンビネーションのスピンの(足換えが無い場合は5回転以上、足換えがある場合は、合計10回転以上)

c) ステップ要素 ステップ・シークエンス 最大レベル1で評価をする。

氷面を十分に使用したステップ・シークエンス

【別記4】 1級クラス 女子 PCS (SS, PE, IN) ファクター:1.5 (全PC共通)

転倒: -0.2 (演技時間1分±10秒)

バランスの良いフリー・プログラムに含まれる要素

a) ジャンプ要素 最大4

ジャン2個で構成されるジャンプ・コンビネーションまたはジャンプ・シークエンスを1回含むことができる。第一ジャンプは異なった4種類(回転数が異なっても同じ種類とする)

ワルツ・ジャンプ不可

b) スピン要素 最大1個

1ポジションのスピンの(基本姿勢で5回転以上) 最大レベル1で評価する。

c) ステップ要素 ステップ・シークエンス 最大レベルBで評価をする。

シークエンスの長さは1/2以上で認定をする。

【別記5】 初級以下クラス 女子 PCS (SS, PE, IN) ファクター:1.5 (全PC共通)

転倒: -0.2 (演技時間1分±10秒)

バランスの良いフリー・プログラムに含まれる要素

a) ジャンプ要素 最大4

ジャン2個で構成されるジャンプ・コンビネーションまたはジャンプ・シークエンスを1回含むことができる。第一ジャンプは異なった4種類(回転数が異なっても同じ種類とする)

ワルツ・ジャンプ可

b) スピン要素 最大1個

1ポジションのスピンの(基本姿勢で5回転以上) レベルBで評価する。

競技課題の内容 (No.4)

シングル・スケートティング

【フリー・スケートティングの減点について】

①転倒は1回につき 1.0 減点される。但し、ノービス課題は0.5、2級以下のクラスの減点は0.2点とする。

②滑走時間の過不足は規定時間の過不足 5 秒ごとに 1.0 が減点される。

その他

- ※1 規定されている最大ジャンプ数のうち、第一ジャンプが重複したものは無価値となる。
(2級以下クラス)
- ※2 スピンと認められるには3回転以上が必要、3回転未満は無価値となる。
- ※3 ジャンプでは必要回転数に1/4回転よりは大きい、1/2回転未満の場合はUnder-rotated “<”、1/2回転以上の場合Downgraded “<<”となる。
- ※4 シングル・アクセル・ジャンプのダウングレードは無価値となる。(ワルツジャンプとは異なる)
- ※5 プログラム・コンポーネントの係数(ノービスクラス) 男子は2.0、女子1.6
- ※6 初級・1級・2級クラスにおいては、後半に開始されるジャンプ要素の基礎値(GOEの値ではない)に対する1.1倍は考慮しない。
- ※7 シングル・スケートティングのショート・プログラムにおいて、後半に開始されるジャンプ要素の基礎値(GOEの値ではない)は特別に1.1倍される。

日本スケート連盟ノービス競技会における演技中断の減点

ISU コミュニケーション第1817号(演技の中断)の発表を受け、日本スケート連盟ノービス競技会における演技の中断による減点を以下のようにする。

プログラムの中断が起こった場合には、レフェリーは10秒毎に0.5を減点する。

例えば 11秒~20秒 0.5 21秒~30秒 1.0

競技者がレフェリーに中断を要求せず、事態を40秒以内に解消した場合

上記の中断を適用し、40秒を超えた場合は棄権となる。

レフェリーに40秒以内に最長3分間の中断を要求した場合は、レフェリーは中断全体に対し2.0を減点する。

2級以下ロークラスにおける演技中断の減点

プログラムの中断が起こった場合には、レフリーは10秒毎に0.2を減点する。

レフリーに40秒以内に最長3分間の中断を要求した場合は、レフリーは中断全体に対し1.0を減点する。

採点システムにおいては転倒減点を使用して成績処理をします。

【アドバンスト・ノービス】

ペア・スケートティングのショート・プログラムは以下の要素からなる

- a) グループ1のリフト1回、片腕ホールドは許可されない
- b) ツイスト・リフト1回(1回転または2回転)
- c) ソロ・ジャンプ1回(1回転または2回転)
- d) ソロ・スピンまたは、ソロ・スピン・コンビネーション1回(全体で最小5回転)
- e) デス・スパイラル1回または任意のピポッド・フィギュア1回
- f) 1つのステップ・シークエンスで氷面を一杯に使ったもの